

JAしまねびより



2023

1

January
Vol.82



みーつけた
しまねのファーマーズ
Shimane farmers
烏田 正輝さん
[島根おおち地区本部]



特集

未来へつなぐ
島根の農業

SNSで
旬な情報を
投稿して
います



節電のため、
ウォームビズ
(私服勤務)を
実施しております

謹賀新年

初春の

お慶びを

申し上げます

代表理事組合長 石川 寿樹

代表理事副組合長 山根 盛治

代表理事専務 日高 光弘

代表 監 事 黒谷 幹雄

役職員一同

2023



代表理事組合長

石川 寿樹

新年あけましておめでとうござい
ます。謹んで新春のごあいさつを申し上げ
ます。令和5年の年頭にあたり、組合員
の皆様から旧年中に賜りましたご支援、
ご協力に対し、厚くお礼を申し上げます。

昨年は、6月に役員改選があり、理事
23名、監事6名が新任となり、私も引き
続き代表理事組合長に就任いたしました。
新たな役員体制のもと、協同組合の
原点である、人と人とのつながりを大切
にしながら、組合員の皆様のために更な
る努力を重ねて参ります。

さて、新型コロナウイルスの感染拡大
から丸3年が経過しようとしています
が、未だ収束の兆しは見えません。加え
て、ロシアによるウクライナ侵攻、急激
な円安など、農業や地域社会を取り巻く
環境は厳しさを増し、特に燃油や飼料・
肥料などの生産資材の高騰により、農家
経営は厳しい状況に置かれています。

こうした中、JAとして少しでも農家
の皆様のお力になるため、飼料・肥料高
騰支援対策事業や酪農経営緊急支援事業
などを実施しました。また、各地区本部
では、営農担当者が国の肥料価格高騰対
策事業の申請支援を行い、これまでに約
600件の申請を受け付けました。今後
も役員総力をあげて農家支援に取り組
んで参ります。

一方で、営農部門では非常に明るい
ニュースがありました。昨年10月、鹿児
島県で第12回全国和牛能力共進会が開催
され、島根県代表牛が6区（総合評価群）
の「肉牛の部」において日本一となり、総
合評価でも優等賞三席という素晴らしい
評価を得ることができました。また、7
区（脂肪の質評価群）や8区（去勢肥育牛）
でも優等賞二席に輝くなど、しまね和牛
が躍進した大会となりました。和牛農家
はもとより、関係者の皆様のこれまでの
ご努力に感謝と敬意を表するとともに、
4年後の北海道全共に向けて、今後は「種
牛の部」のレベルアップを図り、名実とも
に日本一の和牛産地を目指して参ります。
事業運営につきましては、令和4年9
月末中間決算において計画を上回る成果

を上げることができましたが、前年度対
比では、信用・共済事業の収益が大幅に
減少しております。こうした中で、我々
JAの使命である農業振興を進めていく
ためには、引き続き事業改革に取り組ん
でいかなければなりません。

営農経済事業につきましては、農機事
業県域会社の設立準備、営農指導や生産
資材事業の体制見直し、自動車燃料事業
の県域会社化に向けた検討などを進めて
参ります。また、肥育事業につきまして
は、行政機関、生産者の皆様と十分な協
議を行い、新たな運営体制を構築して参
ります。

加えて、今後の農業の新しい流れとし
て、農林水産省が示した「みどりの食料
システム戦略」への対応も重要であり、
有機農業の拡大や化学肥料・化学農薬の
削減を目指して、行政機関と連携して取
り組んで参ります。

結びに、組合員の皆様、地域の皆様
にとりまして、本年が実り多く、健康で明
るい年となりますようお祈り申し上げ、
年頭の挨拶とさせていただきます。
本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げ
ます。



中山間地の農業と暮らしを守る

邑智郡美郷町は島根県のほぼ中央にある山あいの町。水稻を中心に、そば、ミニトマト、菌床シイタケなどが生産されている中、白ねぎも盛んに栽培されている作物の一つです。島根おちち地区本部管内は、白ねぎ栽培に約30年の実績があり、作付け面積は県内最大の約11・5ha。県内の白ねぎ産地のリーダーとして牽引しています。

美郷町久保にある「ファームサポート美郷」は、後継者不足で離農が加速する中山間地の農地管理・活用を目的に2018年に設立されました。集落営農組合がカバーできない遊休地を借り受け、白ねぎだけでなく、玉ねぎ、そば、キャベツのほか多様な作物を栽培。次世代の育成にも注力し、新規就農を希望する地域おこし協力隊

からすだ
鳥田 まさてる
正輝さん(65才)

今月は島根おちち地区本部。邑智郡美郷町で白ねぎの生産に取り組む一般社団法人ファームサポート美郷の理事、鳥田正輝さんにお話を伺いました。

や、技能実習生を受け入れるなど、地域の農業と食、農村の維持と発展に貢献しています。以前は同町の職員として設立に携わっていた鳥田さん。現在は同町の会計年度職員と、法人の理事として活躍されています。

年末から年始にかけてが出荷シーズン

11月から1月にかけては白ねぎの収穫・出荷の最盛期。霜が降りる日は収穫作業ができませんが、寒さが増すこの時期、冷え込むほどに糖度がグッと上がり、濃く深い甘みの白ねぎになるのだとか。採れたては水分たっぷり、爽やかな甘い香りが出荷場



白ねぎを収穫する鳥田さん



に広がります。

ファームサポート美郷で栽培している品種は「項羽一本太」「関羽一本太」「ホワイトスター」など。中でも2022年度から導入した「項羽一本太」は、形が美しく、緑と白のコントラストが鮮やか。病気にも比較的強く育てやすい点もポイントです。「よく育ち、一大産地に引けを取りません。来年度も期待しています」と鳥田さんは満足の笑顔を見せてくれました。



作業と時間を丁寧に重ね、甘く太いネギを育む

「白ねぎは栽培期間が1年近くあり、手が掛かる作物です」と鳥田さん。特に手間がかかるのがネギ

に土をかぶせて盛る「土寄せ」。定植から収穫期まで何度も行います。青々と伸びたネギに土寄せをすると、土中の部分が1ヶ月ほどかけて白く太く育っていきます。JAしまねの白ねぎの規格は軟白30cm。他産地より、さらに高く土寄せをする必要があります。烏田さんたちは品質の高い白ねぎを育てるための気遣いを欠かしません。



出荷作業をするスタッフ

除草作業も春から秋まで絶え間なく続きます。圃場内には除草剤が使えず、みんなで除草作業をしなければいけない箇所もあります。人手不足で雑草の生育に作業が追いつかず、収穫を諦めざるを得ないエリアが発生したこともあったそうです。「防除も大変です。葉が水分を弾くので、上から散布するだけではダメ。一本一本包み込むように薬剤をかけてやらないといけません。専用の機械を導入したのでかなり楽になりましたが…」と苦勞を語りますが、その分収穫期の感慨はひとしおだそうです。

技能実習生との交流が息抜きに

美郷町はインドネシアのバリ島にあるマス村と友好姉妹都市協定を結んでいます。烏田さんは以前か

ら町の職員として交流事業に参加し、インドネシア語が堪能。バリ島出身の技能実習生たちとのコミュニケーションもスムーズで、笑顔で会話が弾みます。そんな烏田さんはインドネシア料理が大好物。実習生が時々ごちそうしてくれる本場の味を楽しみにしているそうです。「バビグリンという豚の丸焼き料理を作りたいと言われたので、小さめのイノシシを手に入れて一緒にチャレンジしようと思っています」と烏田さん。楽しい交流は現場の活気にもつながっているようです。



適切な作付け面積で持続可能な生産を

今後の課題は生産量の調整と話す烏田さん。「今の人員で可能な出荷作業のキャパシティに合い、かつ効率よく単価が高いものを作れる最適な面積が、4〜5年栽培しようやく見えてきました」と話します。一方で、地域からの農地活用のニーズは高まっているので、そばなど他の作物とバランスをとりながら、持続可能な農業を模索していきたいそうです。農地を守り、住民の暮らしを支えていくため、頼もしい仲間とともに烏田さんの挑戦は続きます。



白ねぎ

烏田さん一押しの白ねぎ料理は天ぷら。ぶつ切りにし薄衣をつけてサッと揚げると、ジューシーに仕上がります👍手軽に食べたい時はグリルでの素焼きがオススメ!こんがりとし焦げ目がつくまで焼くと中がトロトロに。軽く塩を振ると甘味が引き立つのだとか…🌈



また12月3日には、島根おち白ネギ部会が広島県で試食宣伝販売を実施し、白ねぎの天ぷらを試食してもらおうなど、部会としてPRにも力を入れています!

島根おち地区本部の白ねぎを購入するには「愛菜の郷」マークが目印👉ぜひ探してみてくださいね👍



烏田さん（右から2人目）と頼もしいスタッフの皆さん

島根の農業



ると言われています✧

災害…など厳しい環境の中でも、島根の農業を未来へつなぐため、
を1月・2月号の2回にかけてご紹介します😊

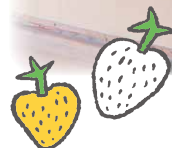
松江市福富町でイチゴを栽培している野津喜洋さん（40）。過去には「Aしまねくにびき青年連盟で委員長を務めていた経歴をもち、昨年からはくにびき産直出荷者協議会の会長を務めています。

野津さんの地産地消への取り組みの一つが、約15年前から取り組む地元小学校の学校給食への食材提供です。現在も青年連盟で継続的に行い、年に一度給食の時間に招かれ、栽培の苦労話や子どもたちの質問に答える「イチゴの授業」も実施しています。

授業後、給食に出たイチゴを食べた子どもが「イチゴはあまり好きではなかったけど、このイチゴなら食べられる。おいしい」と言ってくれたとうれしそうに話しました。

メディアへの出演などさまざまな場面で活躍され、11月下旬に行われた食品ロスについて考えるシンポジウムに生産者の立場で出席。消費者や事業者と議論を交わしました。野津さんは「生産者の顔が見えること、栽培過程をきちんと説明することが地産地消につながる。生産者としても消費者の需要を見極めて生産していきたい」と出席者に向け熱く語りました。

くにびき地区本部 野津喜洋さん



イチゴの授業を行う野津さん

雲南地区本部

農事組合法人 槻之屋ヒーリング



槻之屋ヒーリングの皆さん。収穫体験などさまざまな活動にも取り組む

雲南市木次町で水稻を約10ha、ハウス6棟と約2haの畑で約90品種の野菜を栽培する農事組合法人槻之屋ヒーリング。同法人の斎藤文隆代表はNPO法人ふる里雲南の代表を兼任し「道の駅おろちの里」も運営しています。

地域や農産物の魅力を広くPRしようと、道の駅内には同法人や近隣農家が生産した新鮮な野菜や加工品を販売する産直市、それらを使用した料理が味わえる農家レストランを併設し、地産地消の一貫した取り組みを進めています。

県内外の観光客から人気を集めるレストラン。料理に使われた農産物は、産直市で購入でき、多くの客が立ち寄り相乗効果をもたらしています。

また、斎藤代表や同法人スタッフ2人は狩猟免許を持ち、野生鳥獣による農作物への被害軽減にも努めています。捕獲したイノシシは同地区内にあるジビエの加工場「KANUKA PARK」でソーセージなどに加工し、農家レストランで提供するほか、産直市でも販売しています。

斎藤代表は「地域資源を有効活用し、地域の繋がりを大切にしながら地域の特徴を生かした良い循環を作りたい」と意気込みを話しました。

に近い島、知夫里島で古民家の民家庭菜園で収穫したバジルでジェス。

毎年工夫を重ねながら徐々に腕をは、バジル苗がたくさん育った出荷したがほとんど売れなかったソースとして売り出したところ思

紫蘇ジュースなども出荷していま人に季節を味わう楽しみを届けた



ジェノベーゼソースを手にする矢田さん

隠岐どうぜん地区本部 矢田百合子さん



未来へつなぐ



新年あけましておめでとうございます。

2023年は卯年🐰うさぎは跳ねることから「飛躍」などを意味するそんな今年1発目の特集は、生産資材の価格高騰、多発する自然
地元で地元の食材を使って「地産地消」の活動に取り組む皆さん

石見銀山地区本部

J Aしまね 石見銀山女性部



提供するフキの皮をむく女性部員ら

学校給食の地産地消率の向上を目指し、大田市学校給食センターの地産地消コーディネーターと協力し2015年から食材を提供するJ Aしまね石見銀山女性部。地元の旬の食材を子どもたちにおいしく食べてもらい、地元大田市に愛着を感じてもらうためにと取り組みを続けています。

女性部内にフキ会、カボチャ会、サトイモ会の分会を作り、部員が作付けや収穫を行います。5月には持ち寄ったフキ60~100kgを茹でて皮をむき、12月には皮をむいて一口大に切ったサトイモ70kgを提供。カボチャはJ A経由で500kgを随時提供しました。食材は「大田のふきd eおなかすっきり煮しめ」「大田の里芋入り赤だし味噌汁」などと命名され給食の献立になっています。

フキの皮むきなど大変な作業を済ませて提供するため、同給食センターからはありがたいと好評を得ています。同女性部の森脇岸江部長は「次世代農業を担う若者へ思いが繋がればうれしい」と話しました。

美郷町立邑智小学校1、3年生、おおち保育園の年長を対象にしたサツマイモと白ネギ栽培で交流を深めるJ Aしまね島根おおち青年連盟邑智支部。野菜を育て収穫する喜びや協同の心、食べ物を大切に作る心などを育むことを目的に実施しています。

サツマイモ栽培は2015年に園児と、翌年に教育委員会、小学校と連携し1年生と合同で始めました。烏田裕一支部長のほ場で1年生が年長時に経験したことを園児に教えながら定植・収穫し、校庭で焼きいもを味わって、残ったサツマイモは子どもたちに自分たちが作った物が売れるという喜びを感じてもらうために地元のAコープや産直市へ出荷します。

3年生とは、県とJ Aが推進する白ネギを栽培し十数年が経ちました。校庭の畑でグループごとに栽培し、部員が定期的に訪問・指導。児童は自主的に除草や追肥、土寄せし、他の区画より良い白ネギを作ろうと切磋琢磨します。収穫後は出荷調製作業も体験。学校給食への提供や家庭に持ち帰ってもらい、家族で農業への理解と親しみを持ってもらいます。

烏田支部長は「この活動が心に残り、将来一人でも多く就農し、農業に携わる仕事に就いてもらえれば」と期待を込めました。

島根おおち地区本部

J Aしまね 島根おおち青年連盟邑智支部



順番に焚き火へサツマイモを投げ入れる子どもたち

島根半島の沖合に浮かぶ隠岐諸島の中で最も小さく本土宿を経営する矢田百合子さん。地産地消の取り組みとして、ノベーゼソースを作り、J A直売コーナーへ出荷しています。

矢田さんは、以前から収穫したバジルでソースを作り、上げ、ひそかに楽しんでいました。商品化したきっかけ「多くの人に栽培してほしい」と、苗を直売コーナーにこと。その後、悔しさもあり、自信のあったジェノベーゼのほか評判が良く、数多くの販売につながりました。

ソースの他にも、少量ではあるが季節の果実ジャムやす。趣味と実益を兼ねて出荷を楽しむ矢田さんは「地域の」と笑顔で話しました。





新年のごあいさつ

J Aしまね女性部

部長 高橋美佐子



新年あけましておめでとうございます。

日頃より女性部の活動に対しご理解とご協力をいただき心よりお礼申し上げます。

さて昨年を振り返りますと、ロシアによるウクライナ侵攻によって世界経済は不安定さを増し、新型コロナウイルスも一旦は落ち着きをみせたものの、未だ収束の兆しが見えておらず、私たちも活動の制限を余儀なくされました。

そのような中ではありましたが、島根県JA女性組織結成七十周年の節目の年を迎え、記念式典を開催することができました。無事七十周年を迎えられましたのも、関係機関の皆様、また諸先輩方の皆様のご尽力があったからと心より感謝申し上げます。

また、3ヵ年計画「JA女性 想いをひとつに かなえよう」の初年度として、「つながろう」「まもろう」「かかわろう」の3つの具体的な目標を掲げ、私たちの活動はSDGsそのものという想いのもと、様々な活動に取り組んでまいりました。なかでも「まもろう」として、今年度で3回目となる「米一握り運動」を実施し、JAしまねや島根県農協青年組織協議会にもご協力いただきながら、県内の子ども食堂・フードバンク事業者等にたくさんのお米を寄贈することができました。ご協力いただいた多くの皆様に感謝申し上げます。

最後になりましたが、今年もJAをよりどころとした「協同の力」を発揮し、魅力的な地域づくり、仲間づくり運動を実践していきます。引き続き私達女性部が変わらぬご指導、ご協力をお願いすると共に皆様のご健康とご多幸をご祈念申し上げまして新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のごあいさつ

島根県農協青年組織協議会

会長 草野 拓志



新年あけましておめでとうございます！

日頃より島根県青協の活動に対しご理解ご協力賜わりまして、誠にありがとうございます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルスによる行動制限が緩和されてきたものの、円安による輸入物価高、燃料や肥料、飼料といった生産資材の高騰により農業を取り巻く環境は非常に厳しいものとなりました。また、玉ねぎやシャインマスカットの過去類を見ない値上がりや、和牛オリンピックで島根県代表牛が6区（総合評価群）肉牛の部で一位に輝いたこと、畜産は飼料代の高騰で営農が非常に困難な状況なことなど、禍福は糾える縄の如しと言うように良い事も悪い事も一気に押し寄せたような一年でした。

島根県青協として何ができるのかと考えさせられた中で、米価の安定や収入を向上させるにはどうすべきか、資材費高騰への手立てをしてもらえないか、島根県やJA役員との意見交換、県選出の国会議員への陳情を行ってまいりました。

農業者として食を支え農地を守り引き継いでいくためにも、営農活動を続けていくことが一番大事であり、JAや島根県農政と一体となって農業者を支援していくことが非常に大切です。私は本年が会長として4年目の締めくくりとなりますが、島根県青協として少しでもその架け橋となり、島根県の農業振興のため本年も尽力する所存でございます。

本年が皆様にとって実り多き一年でありますことをご祈願いたしまして新年の挨拶とさせていただきます。

島根県産米 消費拡大 キャンペーン 実施中!!

期間

2023年3月19日(日)
まで

一杯でも多くのご飯を県民の皆様に食べていただき、島根の食を支える農家の皆さんを応援していただけるよう、JAしまねは、島根県が実施する消費拡大キャンペーンに協力しています。
詳細はこちらからご確認ください。

やっぱり、島根米

または
こちらから



【キャンペーン内容】

＼お値段そのまま／ ＼家計も応援／ 島根米20%増量販売!

通常の精米袋商品より内容を2割増量した商品を製造し、増量前の商品と同等の価格で販売します。
※商品がなくなり次第終了

【販売先】

県内Aコープ全店舗、ラピタ、斐川グリーンセンター、JAグリーンおおだ、道の駅サンピコごうつの他、県内各スーパー等で実施中!

【島根県の代表的なお米】



コシヒカリ



きぬむすめ



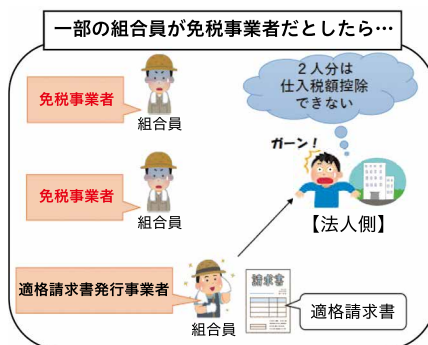
つや姫

＼20%増量販売中!／



Q 農事組合法人（従事分量配当制）は、組合員へ労働対価として「従事分量配当」を支払っています。この「従事分量配当」に係る消費税は仕入税額控除をすることができますが、インボイス制度が始まると注意する点を教えてください。

A インボイス制度が始まると、法人側が「従事分量配当」を仕入税額控除するためには、従事分量配当を受け取る組合員側が法人に対して「適格請求書」を交付しなければいけません（※インボイス制度導入後から6年間、免税事業者からの課税仕入れについて経過措置あり）。



これまで「従事分量配当」に係る消費税を仕入税額控除できることが、農事組合法人の税務上の最大のメリットでした。

インボイス制度が始まると、組合員が適格請求書発行事業者でない場合、法人側の税務上のメリットがなくなってしまいます。



【協議事項】

- ① JAしまねと「国立大学法人島根大学」との包括連携協定の締結について
- ② 島根県、楽天農業(株)、楽天グループ(株)、JAしまねの連携協定の締結について
- ③ 令和5年産島根米生産に係る考え方について（品種別作付計画）
- ④ 自動車燃料事業の会社化について
- ⑤ 「令和4年度飼料・肥料高騰支援対策事業要項」の変更について
- ⑥ 店舗機能の見直しにかかる機構改革の実施について
- ⑦ 令和4年度末決算見込（一次）について
- ⑧ 中間期ディスクロージャー誌2022について
- ⑨ 債権償却および延滞利息・遅延損害金免除について
- ⑩ 個人情報保護統括管理者の選任について

迎春

春

年頭のご挨拶

新年あけましておめでとございます。皆様にはご家族お揃いで新しい年をお迎えの事と心からお慶び申し上げます。また、旧年中に賜りましたご支援、ご協力に対しまして、厚く御礼申し上げます。

昨年は2月からのロシアによるウクライナ侵攻が世界経済に大きな影響を与え、燃油など生産費の上昇を招き、農家経営に大きなダメージを与え続けています。

J Aとしては飼料・肥料高騰支援対策事業の実施と国の肥料高騰対策の申請手続きを支援して参りました。そして6月には、役員改選が行われ、新たに4名の理事が就任し、私が雲南地区本部長に就任いたしました。組合員目線により、人と人とのつながりを大事にして協同組合運動を実践し、そして農業振興に取り組んで参ります。

令和4年産米に関しては、生産費高騰などにより前年水準では稲作経営が困難なこと、需給バランスの改善が見込まれること、また販売を本店に集約しメリットを出すことで農家所得を確保するとの考えから、仮単価は前年を上回る単価に設定しました。

また、10月に開催されました全国和牛能力共進会では、管内から8頭の出品を行い、しまね和牛の躍進に大きく貢献しました。特に「第6区総合評価群」では、優等賞3席を獲得し、この区の内牛の部に出品した吉田肥育センターの牛が3頭セットで日本一、そして単独で肉質の

「脂肪の質」特別賞を頂き、日本一美味しい和牛肉として最高評価を頂きました。畜産農家ははじめ関係する皆様のご努力の賜物であり、感謝と敬意を表するとともに今後の更なる畜産振興に繋げていきたいと考えます。

J Aとして農業者の皆様の不安を一つでも多く取り除き、農業への意欲を繋ぎ止める取り組みを今後も継続して進めます。そして国民、消費者の皆さんに農家の危機、農業の危機を伝え、農業・国産農畜産物への期待感と重要性を高めていきたいと考えます。

今後もJ Aを取り巻く環境は厳しくなることは必至であり、今まで通りの運営が出来る確証はありません。事業改革のもと機能の見直し、事業所・施設の統廃合は避けては通れないと考えますので、早い段階から組合員の皆様にお示ししながら進めていきたいと考えます。事業を通じて組合員にメリットを出すのがJ Aの使命であり、組合員そして利用者にとって負担を伴いますが、維持すべき事業や機能を見定めて改革に取り組んで参ります。何卒、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年が組合員の皆様、地域の皆様にとって良き年となりますようご祈念申し上げます、新たな年のごあいさつとさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

源之美

J Aしまね雲南地区本部
常務理事本部長



1月のあなたの運勢【牡牛座 4/20~5/20】

【全体運】早めのスタートが勢いに乗るこつ。予定は前倒しで進めましょう。伝統文化に触れる機会を大切に。和服も◎

【健康運】腹も身の内。バランスの良い食事で安泰【幸運の食べ物】もやし



1月のあなたの運勢【牡羊座 3/21~4/19】

【全体運】気持ちを引き締め丁寧な所作を心がけて。高めの目標設定が良い運氣を呼び込みます。あいさつ回りと宴席にツキ

【健康運】楽しみながらできる運動がお勧めです【幸運の食べ物】シュンギク

Thank ♡ you !
ご来店感謝デー開催

日頃のご愛顧に感謝を込めて
 12月9日～15日にかけて雲南
 地区本部の各支店でご来店
 感謝デーを開催しました。

当日はたくさんの方々にご来店
 いただき誠にありがとうございました。



仁多支店



先着でたまごとパンをプレゼント。奥出雲和牛肉の特別販売を実施したほか、特設ブースではJAアプリの登録や資産運用についてご案内し、店内では女性部(仁多支部)のみさんの作品を展示しました。

横田支店



先着でたまごとカイロをプレゼントしたほか、アンケートに答えていただいた方の中から抽選で鉢植えもプレゼントしました。共済の特設ブースでは、各種共済やJAアプリなどをご案内しました。

大東支店



先着でたまごとカイロをプレゼント。奥出雲和牛肉の予約販売を実施したほか、特設ブースではJAアプリの登録や自動車共済の見積もりなどをご案内しました。店頭では女性部(大東支部)の銭太鼓グループのみさんによる特別公演も行いました。

加茂支店



先着でたまごとカイロをプレゼント。各種共済やJAアプリをご紹介しました。店内では女性部(加茂支部)のみさんの作品を展示し、来店者に楽しんでいただきました。

雲南さくら支店



雲南さくら支店の恒例イベントとなっている「お米のすくい取り」や、みとや青空ふれあい市場による出張野菜市を実施しました。先着でたまごとカイロをプレゼントしたほか、女性部(木次・三刀屋支部)のみさんの手作りマスクケースもプレゼントしました。

雲南吉田支店



先着でたまごとカイロをプレゼント。お茶やお菓子で来店者をおもてなしし、店内では女性部(雲南吉田支部)のみさんの作品のほか、組合員の方が撮影された写真や書画を展示しました。

掛合支店



先着で「プレミアムつや姫たたら焙米(5合)」と花苗をプレゼントしたほか、抽選で奥出雲和牛カレーもプレゼントしました。店内では、グリーン掛合による出張野菜市や(有)サンコープ雲南による出張販売を実施。女性部(掛合支部)のみさんの作品も展示しました。

頓原支店



先着でたまごとカイロをプレゼントしたほか、アンケートに答えていただいた方の中から抽選で花の寄せ植えをプレゼントしました。女性部(頓原支部)や地域のみさん、保育園児などの作品も展示し、つがが工房による出張販売も実施しました。

赤来支店



先着でたまごとカイロをプレゼント。ぼたんの郷による出張野菜市や地元店舗によるたい焼きの出張販売を実施しました。店内では女性部(赤来支部)のみさんや保育園児などの作品を展示しました。



1月のあなたの運勢【蟹座 6/22～7/22】
 【全体運】あれこれ言われてキャバオーバーになりがち。全部やろうと思わないで。状況整理から入ると良い案が浮かびます
 【健康運】血行促進を心がけて。頭の体操も大切です【幸運の食べ物】芽キャベツ



1月のあなたの運勢【双子座 5/21～6/21】
 【全体運】礼儀正しい態度で好感度が上昇。やりたいたいことがあるときほど周囲の話をよく聞いて。協力者が現れる予感です
 【健康運】頑張り過ぎてパテなようペース配分を重視して【幸運の食べ物】プロコラー

ふれあいニュース

雲南管内の
旬な情報をお届け！



01

雲南市の食材で一家団欒 「なべちゃんセット」考案

雲南市立三刀屋中学校の3年生4名は12月18日、雲南市木次町のAコープきずき店で生徒が考案したオリジナルの鍋セット「なべちゃんセット」の販売体験を行いました。

同校が取り組む地域貢献にかかると、雲南市で生産されている特産品や加工品の美味しさを広くPRしようと、雲南地区本部営農企画課の職員と共同で取り組みました。

「なべちゃんセット」は、同地区本部が産地化を進めている下仁田系の白ネギ「うんなんなべちゃん葱」をメインにニンジンやハクサイ、豆腐など計7



▲はっぴを着て「なべちゃんセット」の販売体験をする生徒

品を盛り込み限定50食で販売しました。

営農企画課の小林慎一課長は「生徒が地域の特産品に興味を持ってくれたことが嬉しい。今回の取り組みをきっかけに地域の農畜産物に目を向けてくださる方が増えるといい」と期待を込めました。

02

ブランド米振興大会 生産者ら集い機運高める

雲南市水田農業担い手協議会（錦織満代表）は12月20日、雲南市木次町のチエリヴァホールで「令和4年度雲南市ブランド米振興大会」を開催しました。

大会には生産者や関係者ら約60名が出席。雲南市認定のブランド米「プレミアムつや姫」たたら焰米の取り組み成果を確認するとともに、ブランド米認定表彰・優良生産者表

彰を行い、さらなるブランド力の向上と生産拡大に向け機運を高めました。今回は、たたら焰米の販売促進プランを提案する体験学習「うんなんのお米を応援するプロジェクト」に

取り組み島根県立三刀屋高校掛分校の2年生4名による取り組み発表も行われ、出席者の注目を集めました。今年度のブランド米認定表彰受賞者は25名（個人・法人含む）。



▲受賞者のみなさんと記念撮影

（農）うんなん加茂西（加茂町）がJAしまね雲南地区本部長杯を、（農）神宝（加茂町）が雲南市長杯を受賞しました。

03

「デイスカバー農山漁村の宝」 「ダムに見える牧場」が優秀賞を受賞

資源を有効活用し、地域の活性化や所得向上に取り組んでいる全国の優良事例を政府（農林水産省及び内閣官房）が選定し、全国へ発信する取り組み「デイスカバー農山漁村の宝」の第9回において、「ダム

の見える牧場（仁多郡奥出雲町）」を経営する大石巨太さんが優秀賞（個人部門）に選定されました。大石さんは、同町で放牧酪農に取り組みながら、地域の教育機関や観光協会と

連携し、酪農教育ファームとして校外授業の受け入れや様々な農業体験を実施しています。牧場散策や餌やり体験、バター作り体験は特に人気があり、受け入れる人数は年々増加。放牧が創り出す景観を大切に、地域資源を有効活用したこれまでの取り組みが高く

評価されました。12月19日には総理大臣官邸で選定証授与式が行われ、大石さんが表彰を受けました。



▲選定証を手にする大石さん（中央右）と関係者のみなさん
大石さんは、島根県の観光振興や活性化に貢献した個人・団体を顕彰する「第5回松江ツーリズム研究会観光大賞」も10月に受賞しています。



1月のあなたの運勢【乙女座 8/23～9/22】

【全体運】初心に振り返り謙虚に、着実に動いていきましょう。大きな実りが期待できます。うれしいニュースを届けてくれる人も
【健康運】食事は彩りが大切。おいしく食べて元気倍増【幸運の食べ物】ハワライ



1月のあなたの運勢【獅子座 7/23～8/22】

【全体運】運勢は活気づき活躍の場が増えていきます。フットワーク良く動けるよう身軽な状態にしておきましょう
【健康運】食物繊維が多めの食事を心がけて。腸活にツキ【幸運の食べ物】カレイ

「米一握り」 支援米を地域の子どもたちへ

J Aしまね雲南女性部は1月4日、J Aしまねの女性部員が想いを一つに取り組んでいる「米一握り運動」で集まったお米（支援米）のうち50kg（5kg10袋を「mama's smile」はぐ（雲南市木次町）が運営する「はぐもぐ食堂」へ贈りました。

島根県内の女性部員が一人1合以上の玄米を持ち寄り、精米したお米を県内の大学やこども食堂などに寄贈するこ

の取り組みは3年目を迎え、今年度も多くの支援米が県内各所へ届けられています。雲南地区本部管内においては、同町平田地区にある「石照庭園」の建物内で月1回食堂を開き、人と人とのつながりや食事の大切さなどを伝える活動をしている同食堂で支援米を役立ててもらおうと、雲南女性部の高橋美佐子部長から堀江聖子担当へ支援米を手渡しました。



▶高橋部長（左）と堀江担当（右）
島根県内各女性部の女性部長から寄せられたメッセージとともに支援米を贈りました。

堀江担当は「ぜひ活用させていただきます」とお礼の言葉を伝えました。

めぐりキッズスクール第15期生笑顔で修了式



▲クリスマス飾りを手にみんなで記念撮影

雲南地区本部は12月17日、めぐりキッズスクール第15期生の修了式と今期最後の授業を行いました。修了式では、校長を務める同地区本部の源之美本部長がスクール生一人ひとりに修了証書を手渡し、今年度のカリキュラムの修了をスクール生とともに喜びました。

1時間目には、J Aグループの出版・文化事業を営む（一社）家の光協会の稲村沙織さんを講師に迎え、小学生向けの食農教育雑誌「ちやぐりん

1月号」を使ってクイズに挑戦し、「食」と「農」への関心を高めました。

2時間目には、(株)たなべたらの里のみなさんの協力のもと、「山の恵みにふれよう」と題して「木」について学んだのち、松ぼっくりをクリスマスツリーに見立てて飾りつけ、杉の木の土台に固定しクリスマス飾りを作りました。

スクール生は完成した自分の作品を嬉しそうに手にし、笑顔で授業を終えました。

三刀屋高校掛合分校 東京で「たたら焰米」をPR

「つんなんのお米を応援するプロジェクト」に取り組み島根県立三刀屋高校掛合分校の2年生24名は12月1日、日比谷しまね館「ご縁ステーション」（東京都千代田区有楽町）で雲南市のブランド米「プレミアムつや姫」の特別販売実習を行いました。

同校では昨年度から2年次の授業において生徒が田植えや稲刈りを体験しながら地域の農業への理解を深め、地元産のPR活動を行う体験学習に取り組んでいます。雲南市やデザイン会社の協力のもと、オリジナルキャラクターやポスター、PR動画の制作に取り組み中、今年度は神話の伝説が数多く残る同市をイメージし、神の使いとされる「狐」と

神と人々の心の架け橋となる「巫女」をモチーフに、雲南のお米応援キャラクター「カケコン」とほむらちゃんをデザインしました。

販売会当日は、制作したポスターを掲示し、来場者には試食を提供して「たたら焰米」の美味しさをPR。2合パック（約300グラム入り）180個と1キログラム60個の完売を目指しました。実習を終えた生徒は「パンフレットを配ったり、お米の説明をしたりするのは難しかったけど、販売活動は達成感があった」と感想を話しました。



▲パンフレットを手渡し、たたら焰米をPRする生徒



▲生徒らが制作したポスター



ほむらちゃん



カケコン

うんなん 女子カ

掲 示 板



JAしまね雲南女性部の活動を中心に、
「女子力」あふれる楽しい話題を
お届けします。

各支部リレー紹介

No.8 今月は
仁多支部

☎0854-54-1331

担当:大塚

雲南女性部

～雲南警察署自炊塾～

と き/12月20日(火) ところ/三刀屋交流センター

雲南女性部は、雲南警察署の署員の方を対象に料理教室を開きました。

惣菜など簡単な食事ですませてしまう一人暮らしの若者や単身者が増加していることをうけ、食べることへの関心を高め、署員の健康管理に役立ててもらおうと同署の依頼により実施しました。

昨年に引き続き2回目の開催となった今回は、同署の若手職員や単身で暮らす職員など16人が参加。同女性部の部員4名の指導のもと「奥出雲和牛ときのこの混ぜご飯」「いが蒸し」「玉子焼き」の3品を調理しました。不足しがちな野菜をたっぷり使用した塩分控えめのメニューは署員のみなさんに好評でした。



女性部員の指導のもと調理をする署員のみなさん



女性部員が見守る中、料理を盛りつける署員

仁多支部

～地元で癒しを～

仁多支部は11月10日、今年度の日帰り研修として地元の名所巡りをしました。

当日は天候に恵まれ、紅葉がきれいな奥出雲町の景勝

地「鬼の舌震」を散策したのち、要害山交流拠点施設「みざわの館」で地元産の野菜などを使った昼食を楽しみました。

昼食後に訪れた総光寺(奥出雲町亀嵩)では、出



岩崎さんの演奏を聴く部員

身市出身の岩崎巖さんのハーモニカ演奏やサクソとの共演で奏でられるメロディーに癒されうっとり。お寺の紅葉も彩りを添え、ゆったりとした時間を過ごしました。



「鬼の舌震」を散策する部員

雲南女性大学院「華凜」

～X'masコンサート～

クリスマス

と き/12月15日(木) ところ/加茂文化ホール ラメール

◎講 師/株式会社キラキラ雲南 吉田 健司 氏

第2回の講座は、元中学校の音楽教師の経験を持ち、現在ラメールの館長補佐をお務めの吉田さんを講師に迎え、ミニコンサートを開催しました。

コンサートでは、二人一組になってわらべ歌「十五夜さんのもちつき」に合わせて手遊びをしたり、吉田さんの演奏に合わせて懐かしの歌謡曲を歌ったり、吉田さんの歌と演奏に聴き



吉田さんの優しい歌声がステキでした

入ったりと、音楽に癒されながら楽しいひと時を過ごしました。

童心にかえて手遊びを楽しむ学生には笑顔が溢れ、「川の流れるように」や「異邦人」など、誰もが必ず耳にしたことのある昭和の名曲を歌いながら当時は懐かしむ姿が多く見られました。



吉田さんの演奏に聴き入る学生



手遊びを楽しむ学生

学生は「音楽がとても心地よく、声を出して歌うことで心も体も温かくなった。吉田さんの優しい歌声にも心癒され、とてもいい時間だった」と感想を述べました。



1月のあなたの運勢 [山羊座 12/22～1/19]

【全体運】勢いのある好調運ですが独り善がりにならないように。周りの人のことを思って行動すると好結果に。金運も良好
【健康運】ゆったりティータイムで心の疲労も改善 【幸運の食べ物】ホウレンソウ



1月のあなたの運勢 [射手座 11/23～12/21]

【全体運】ピンチをチャンスに変える力強さがあります。状況は厳しくても諦めないで。反対意見に耳を傾けると逆転へ
【健康運】適度な運動が大切。何事もやり過ぎないで 【幸運の食べ物】ミカン

雲南女性部

～第29回 JAしまね雲南女性のつどい並びに家の光大会開催～

と き/11月26日(土) ところ/雲南地区本部、仁多支店、赤来支店

JALまね雲南女性部は、「逢いたい～みんなの笑顔に!～」をテーマに「第29回JAしまね雲南女性のつどい並びに家の光大会」を開催しました。

近年の様々な状況を鑑み、今回も参加者を雲南女性部員に限定し、雲南地区本部会場を主会場に、仁多、赤来会場をWebで繋いで活動発表や外部講師による記念講演を行い、女性部員の絆を深めました。

活動発表では、同女性部の高橋美佐子部長がこれまで

の雲南女性部の取り組みについて発表。今後の活発な活動を呼びかけ意欲を高めました。

記念講演では、落語家の林家うん平さんを地区本部会場にお招きし、「聞いて長生き!笑って健康!健康人生バンザイ!」というタイトルのもと、心身ともに健康であるためには「喜怒哀楽」を持ち、絶えず心を動かすことが大切であることを楽しくお話しいただきました。会場には部員の笑い声が響き、笑顔溢れる大会となりました。

仁多会場



仁多会場のみなさん



女性部作品
展示コーナー

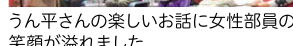


地区本部会場

女性部作品
展示コーナー



活動発表をする
高橋部長



うん平さんの楽しいお話に女性部員の
笑顔が溢れました



じゃんけんによって
奥出雲和牛肉がもらえる
お楽しみ企画も行いました



講演後には古典落語を1席
披露してくださいました

赤来会場



赤来会場の
みなさん



女性部作品
展示コーナー



フレッシュミズ

～アートランタン作り～

と き/12月3日(土) ところ/雲南地区本部

◎講師/アトリエ Mar Covo 和田勝氏
マー コヴォ

雲南フレッシュミズは、出雲市で「アトリエ Mar Covo」を開き、オリジナルのランタンを制作している和田勝さんを講師に迎え、アートランタン作りに挑戦しました。

LED電球がセットされたガラスの容器に、好みの造花や



完成した作品を手に記念撮影

ビーズ、カラフルなアクリルストーンなどをバランスを見ながら配置し、透明な専用の樹脂をゆっくり流し込んで、それぞれの個性溢れる素敵なランタンが完成しました。

ランタンの電源を入れるとアクリルストーンや造花などがLEDライトに照らされ幻想的な優しい光を放ち、見ているだけで心癒されるオリジナルの作品を手にとり部員の笑顔が溢れました。

それぞれの個性あふれる作品ができあがりました



和田さんの指導もとランタンを制作する部員



1月のあなたの運勢【魚座 2/19～3/20】

【全体運】自分の意見を少し譲ると思っていた以上にスムーズに進みます。予定や計画も実行しやすいよう手を加えてみて

【健康運】ホットミルクでカルシウムを補給して【幸運の食べ物】イカ



1月のあなたの運勢【水瓶座 1/20～2/18】

【全体運】上昇運です。周囲が協力してくれ良い方向に進みます。1人で悩まずに相談を。良い知恵も貸してもらえます

【健康運】手足を冷やさないよう、しっかり保温を【幸運の食べ物】レンコン

申込不要!
だれでもご参加ください!

春まき野菜の栽培講習会

月日	時間	地区	場所	お問い合わせ先
令和5年 1月23日(月)	9:30~11:30	雲南	JA掛合支店 会議室	中央営農経済センター ☎42-9055
	13:30~15:30	飯南	来島交流センター	飯南営農経済センター ☎76-2967
1月24日(火)	9:30~11:30	奥出雲	JA仁多支店 会議室	仁多生産センター ☎54-1355
	13:30~15:30		JA横田支店 会議室	奥出雲営農経済センター ☎52-1217
1月25日(水)	9:30~11:30	雲南	JA大東支店 会議室	中央営農経済センター ☎42-9055
1月27日(金)	9:30~11:30	雲南	雲南地区本部 第1会議室	中央営農経済センター ☎42-9055
	13:30~15:30			

講習会
内容

●春まき野菜栽培管理講習(60分)

[JA営農指導課]

「春まき野菜の栽培管理」と売れ筋農産物の品種特性について紹介します。

●阪急出荷のお願い、

インボイス説明会開催のご案内

[JA営農指導課]

●島根県東部

農林水産振興センター

雲南事務所からのご案内

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催会場によっては先着にて入場制限を行う場合がありますのでご了承ください。また、マスク着用でのご参加をお願い致します。

※生産履歴簿の記帳確認を行いますので、生産履歴簿をお持ちください。

(生産履歴簿は、JAが作成した産直用の「栽培履歴票(栽培日誌)」をご使用ください)

※小型シール発行機をお持ちの方はメンテナンス(掃除、登録変更等)を行いますので、お持ちください。(保守契約が無い方は有料となります)※シール発行機業者の直接対応となります。

◎小型シール発行機は、長期使用による消耗や老朽化および砂埃等により、故障が続出しておりますので、定期的なメンテナンスと発行機業者との保守契約をお勧めいたします。

◎小型シール発行機barlabe KE(右の写真)は販売終了から10年が経過し、メンテナンスおよび設定変更が出来ませんのでご了承ください。

小型シール発行機への追加登録や表示内容の修正が必要な方は、講習会開始時間より少し早めに会場へお越しくださいようお願いいたします。



小型シール発行機 barlabe KE

●ご不明な点は… 営農部 営農指導課 TEL.42-9115 または、各営農経済センター等までお問い合わせください。

令和3年産米 最終精算について

令和3年産米の最終精算単価が決まりましたのでお知らせいたします。

単位:60kg/円(税込)

集荷区分	種類	区分	等級	単価
一般集荷分	うるち・モチ・酒米	JA米・一般米	1~3等	92円

※契約栽培等、一部該当しない場合がありますのでご承知おきください。

単位:30kg/円(税込)

収入・支出項目		単位	本精算
収入	精算対象袋数	袋	158,543
	販売代金(地区本部販売)	円	796,753,643
	その他(本店精算分等)	円	9,421,670
合計 A		円	806,175,313
支出	概算金(生産者への支払済米代金)	円	711,814,208
	運賃・保管等に係る経費等	円	40,487,078
	販売手数料・電算に係る経費等	円	38,028,872
	PR・販売に関わる経費等	円	8,497,997
	合計 B	円	798,828,155
収入-支出 C=A-B		円	7,347,158
精算 D		円	7,292,978
精算金7,292,978円/精算対象袋数158,543袋		円	46
翌年産共同計算繰越 C-D		円	54,180

【生産者の皆様へ】 大幅な消費の減少に伴う、過年産米持越在庫の増加、東日本を中心とした低価格帯米の流入等非常に厳しい販売環境の中、最大限の販売を行いました。令和3年産米の最終精算を行い、生産者の皆様には令和4年12月28日に振込いたしました。カントリーエレベーター出荷分については「令和3年産三次払い」に精算単価を反映してお支払いいたします。令和3年産米精算端額 54,180円については翌年産共同計算へ繰越をいたします。

JAしまねにおける4年産追加金につきましては、全国的な過年産持越在庫の増加、販売進度の遅れ等により追加金を支払える情勢に至っておりません。今後、JAしまねは米の需給・価格の安定をはかり、米早期契約・有利販売に徹底して取り組んでいく所存でございますので、今後ともJAへの出荷につきまして、格別のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年産米 上位等級比率ならびに集荷数量

【上位等級比率】

12月28日現在

種類	仁多	横田	大東	加茂	木次	三刀屋
コシヒカリ	89.2%	94.1%	19.0%	26.4%	25.9%	34.1%
きぬむすめ	77.6%	100.0%	88.4%	88.0%	82.1%	89.2%
つや姫			94.2%	95.6%	82.7%	56.5%
うるち米計	88.9%	94.2%	60.0%	69.7%	55.3%	60.5%
酒米	83.0%	83.9%	34.3%			44.8%
もち米	83.5%	73.2%	55.2%	0.0%	0.0%	0.0%
産米全体	88.0%	92.5%	56.3%	69.6%	55.0%	59.5%

種類	吉田	掛合	頓原	赤来	合計
コシヒカリ	86.6%	66.1%	99.3%	97.9%	81.7%
きぬむすめ	98.6%	89.0%	100.0%	83.8%	87.9%
つや姫	96.3%	100.0%	100.0%	100.0%	91.3%
うるち米計	91.0%	74.8%	99.3%	97.7%	82.9%
酒米	46.8%	89.7%	66.9%	99.5%	68.5%
もち米	74.2%	74.2%	97.9%	88.8%	84.3%
産米全体	88.9%	76.3%	98.1%	96.1%	82.1%

【集荷数量】

単位:30kg/袋

品種	仁多	横田	大東	加茂	木次	三刀屋
コシヒカリ	34,174	46,117	12,449	5,360	2,771	4,196
きぬむすめ	603	54	14,503	9,026	2,461	3,986
つや姫			2,823	5,019	469	1,160
うるち米計	35,111	46,210	30,427	20,312	5,848	9,368
酒米	3,076	1,138	5,162			466
もち米	3,746	3,514	431	9	30	46
合計	41,933	50,862	36,020	20,321	5,878	9,880

品種	吉田	掛合	頓原	赤来	合計
コシヒカリ	2,434	4,401	17,229	22,429	151,560
きぬむすめ	518	835		431	32,491
つや姫	1,094	712	284	79	11,640
うるち米計	4,137	6,298	17,587	22,939	198,237
酒米	156	716	635	3,679	15,028
もち米	132	155	2,586	6,707	17,356
合計	4,425	7,169	20,808	33,325	230,621

※カントリーエレベーターの推定実績を含んでおります。

新たな働き方と生き方

60歳以降の働き方によって、自分に当てはまる年金や雇用保険の制度が異なってきます。制度をしっかりと確認したうえで、人生設計をしましょう。

監修/社会保険労務士 望月厚子



年金見込額や雇用条件をしっかりと確認

60歳以降も働く場合、前もって何歳から年金をいくら受給できるか、確認しておきましょう。年金見込額は「ねんきんネット」(要ユーザー登録)や年金事務所等で試算できます。その試算次第で働き方を検討することをおすすめします。一般的には60歳を定年とし、以降は「再雇用」または「勤務延長」となる職場が多いです。働く時間や日数、厚生年金保険や健康保険の加入の有無などを確認のうえ、同じ職場で働き続けるか、再就職するかを検討しましょう。

2022年10月時点の情報を掲載しています。ゆうゆうシニアライフ2022年vol.4より出典

年金についてのご相談はJAで!

年金相談会のご案内

- 横田支店 2月 8日(水) 10:00~15:00
- 大東支店 2月 9日(木) 10:00~15:00
- 雲南さくら支店 2月21日(水) 10:00~15:00

◎お一人おひとりの相談会です。できるだけご予約下さい。
◎お問い合わせは、各支店窓口までお気軽にどうぞ。
◎新型コロナウイルス感染拡大防止のため、変更・中止となる場合があります。

12月の運営委員会

だより

12月2日開催

議題

- (1)令和4年度上期事業報告について
- (2)支店運営委員会の開催について
- (3)阿井店舗の閉店について
- (4)昼休みの追加導入支店について
- (5)各事業部からの報告について
- (6)その他

※当日出たご意見・要望等の一部について要点をまとめて掲載しています。

議題説明・質疑応答等

阿井店舗の閉店について、今年4月に業務委託先の㈱イトガから近年の厳しい収支状況により閉店したい旨要望があり、協議した結果、仁多地区の他店舗で事業の一部を継続して行うことで令和5年3月末をもって閉店することとなりました。

今後、地元のみなさんへ説明を行い、施設運営や代替案等についてご意見をいただきながら進めていきたいと考えております。

地域によっては買い物困難者に対してコンビニの移動販売などがあり喜ばれている。組合員目線の代替案を期待している。昼休みの導入について、雲南地区本部9支店のうち、現在5

支店で先行して昼休業を導入しておりますが、今後仁多・赤来支店の昼休業を導入するにあたり、奥出雲・飯南エリアは全ての店舗が昼休業を実施する体制となります。残りの大東支店・雲南さくら支店の2支店については今後昼休業を導入するのか、通常営業を続けるのか、状況を見ながら検討してまいります。

特産事業について、産直会員は栽培研修等を受講し販売のノウハウを身に付け、販売促進に努めているが、一方で高齢化により出荷意欲が減退している状況もある。

JAとして少しでも意欲を高める仕組みづくりを行っていただきたい。

また、阪急オアシスが新たな店舗で再開され、視察の要望もある。今後の方向性等も含め、この2点についてどのような考えているか伺いたい。

A 産直会員の出荷促進に向けた取り組みについては、雲南市と協議し、一部の地域で新たな体制づくりを試験的に行っています。モデルケースとしてうまくいけば広げていき、みなさんにご意見をいただきながらより良い仕組みづくりを検討してまいります。

阪急オアシスについては、今後、日常的に商品を手にとっていただけるような仕掛けづくりをし、店舗運営の無人化により収益を上げ、多店舗展開していきたいと考えております。現地販売担当者との情報交換の場を設けることも検討しています。

- 依頼退職 (12月31日付)
 - 大塚雄嗣 (営農部畜産課) / 杉原誠 (営農部中央営農経済C)
 - 妹尾啓司 (経済部農業機械課長)
 - 人事異動 (1月4日付)
 - 仁多支店 (企画総務部付) 橋由里
- ※ ()内は旧部署、Cはセンターの略

2月の外勤日 15水 16木 17金

※支店によっては変更する場合があります。詳しくはお近くのJA窓口までお問い合わせ下さい。

●子牛市場成績表

地区名	種別	取引頭数	最高価格	最低価格	平均金額	平均体重	キロ単価	前月価格比
雲南地区本部	雌	49	1,048,300	206,800	546,700	279	1,963	-38,500
	去	67	910,800	423,500	712,422	296	2,409	30,774
中央市場	雄	3	599,500	500,500	550,000	137	4,024	—
	雌	127	1,448,700	174,900	555,214	278	1,997	-32,571
	去	181	935,000	168,300	703,739	300	2,350	35,897

中央「統伸」の相場展開

令和4年12月の全国主要子牛市場平均価格は、雌588,246円(前月比104%)、去勢699,344円(前月比103%)、計651,169円(前月比103%)で、「統伸」の取引となっています。



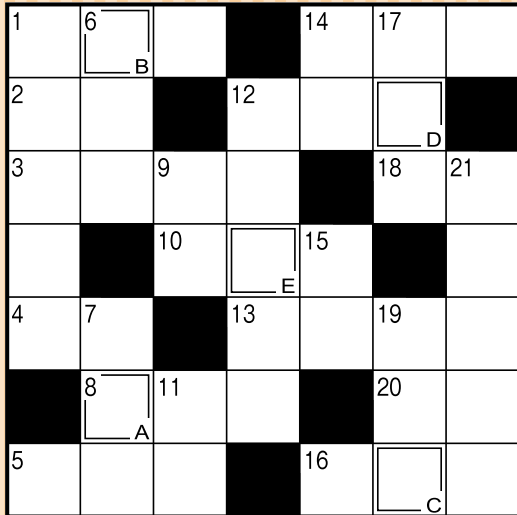


CrossWord Puzzle

クロスワードパズル

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

出題 ● ニコロ



答え

Answer boxes labeled A, B, C, D, E.

タテのカギ

- ① 2月の誕生日・アメシストは紫色の——です
- ⑥ 刻みたばこを詰めて吸う道具
- ⑦ Lが大ならMは
- ⑨ こうなった——を知りたいなあ
- ⑪ 暖炉にくべます
- ⑫ 3度の食事以外に食べるもの
- ⑭ バレンタインデーに実らせる人もいます
- ⑮ 囲碁や将棋の指し手の記録
- ⑰ 百貨店の——ガイドで目当ての売り場を探した
- ⑲ 昆布と——節でだしを取った
- ⑳ 例年2月4日ごろ。暦の上ではこの日から春です

ヨコのカギ

- ① ウィンタースポーツの代表格
- ② 旧国名の1つ。現在の三重県の大部分
- ③ お吸い物などを入れる器
- ④ 鬼は外、福は——
- ⑤ 掃除道具の1つ。魔女がまたがれば飛べるかも？
- ⑧ 車のフロントガラスに付くとガラガラして厄介です
- ⑩ 旅先で眺めることもあります
- ⑫ もむと温くなるタイプもあります
- ⑬ 遅い時間まで寝ずにいること
- ⑭ 仁徳天皇陵もこの1つ
- ⑯ 水分補給に役立つ——飲料は、電解質を加えてあります
- ⑰ 働き者だといわれる昆虫
- ⑳ 天ぷらを天——に漬けて食べた



応募要項



● 応募方法

ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。

● 賞品

正解者の中から抽選で40名（J Aしまね全体）の方に「農協全国商品券」をお贈りします。

● 当選者発表

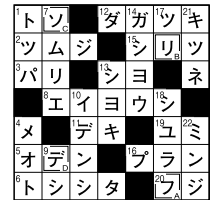
賞品の発送をもってかえさせていただきます。

● 宛先・締切

〒699-1395 雲南市木次町里方1088-6
J Aしまね 雲南地区本部 ふれあい課 「クイズ」係
2023年2月3日（金）（当日消印有効）

◆ 先月号の答え ◆

「フリンド」



俳句の広場

選句者「白魚火」編集長・副主宰
安食彰彦先生

最優秀賞

紙幣みな同じ向きして良夜かな

出雲市 北村 功様

優秀賞

隣家には遊具増えたり秋の空

出雲市 加地 良子様

大根の葉ごと土ごと届けられ

浜田市 三沢 孝子様

只今と元気な声の息白し

出雲市 藤江 堯様

佳作

ひとほうる残すゴルフに来し時雨 邑南町 三宅伊知枝様
暮の秋更地となりし叔母の家 安来市 斎藤美重子様
大根を干したる小屋は既になく 出雲市 森脇 英徳様
転がして置きし南瓜に初明かり 津和野町 田中とよし様
車窓より初冠雪のかがやきに 出雲市 小豆澤典子様

「家の光」でも俳句・川柳・詩・短歌を毎月募集しています。こちらへもぜひご応募ください！

「家の光」2月号 定価629円
ご購入はお近くのJAへお問合せください。



J Aしまねびより、皆様からの俳句・川柳を募集しています。締切は毎月14日必着です。（最優秀賞1句、優秀賞3句、佳作5句）2月号は川柳を募集します。1回のご応募につきお一人様3句までご応募いただけます。

応募方法

俳句または川柳、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、ハガキ、FAX、Eメールのいずれかでご応募ください。
※応募作品は自作で未発表のものに限ります。
※応募作品の一切の権利は、J Aしまねに帰属するものとします。
※受賞作品は地域名、氏名（または雅号）を掲載します。

あて先

〒690-0887 松江市殿町19-1
J Aしまね ふれあい福祉課
「俳句の広場係」または「川柳の広場係」
F A X : 0852-67-7708
Eメール：fureai.hon@ja-shimane.gr.jp



最優秀賞、優秀賞の4名様には「農協全国商品券1,000円分」をお贈りします。

・お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送のみに使用し、その他の目的で利用することはありません。

農業用自動車をお持ちのみなさまへ JA共済



トラクター

JA共済
オリジナル

「農業用安全自動車割引」

自動車
共済掛金



田植機

9%

割引!



農業用薬剤散布車

- コンバイン
- 野菜移植機
- 収穫機 など

農業用自動車の事故 きちんと備えていますか?

圃場を走行中にあやまって他人をはねてケガをさせてしまった

農作業中に横転! 運転手が下敷きになりケガをってしまった

農機具格納庫からトラクターが盗難された!



相手方への損害



ご自身・ご家族への損害



お車に対する損害

! 特にトラクター、田植機、コンバイン等の農耕作業用小型特殊自動車は、自賠責共済(保険)に加入することができないため、もしもの時、**高額の損害賠償責任を負うことになる可能性も**あります!
※農耕作業用の自動車で35km/h以上の走行速度可能な機種等は、自賠責の加入が必要となります。

農業用安全自動車割引の適用条件

対象車種	農耕作業用大型特殊自動車、農耕作業用小型特殊自動車
対象型式	国立研究開発法人農業食品産業技術総合研究機構が行う農業機械の安全性検査に合格した型式
対象担保	車両、対人、対物、傷害定額、人身傷害
割引率	9% (担保共通)

その他割引条件

- 特別割増・割引契約(資格審査契約は除く)でないこと
- 型式が不明でないこと
- 共済始期日が「合格が公表される月に応じてJA共済連が設定する割引適用開始日」以降であること

この資料は概要を説明したものです。詳細につきましては、「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」により必ずご確認ください。

詳しくは、お近くの支店窓口、担当者まで、ぜひお声がけください!

No.22320320214

例 共済掛金 **27,890円** ※令和5年1月現在の共済掛金です。

契約条件 ●農耕作業用小型特殊自動車、一時払い、共済期間12か月、車両(全損害400万円、免責金額1万円)、対人(無制限)、対物(無制限、免責金額0万円)、傷害定額(1,000万円、倍額型)、人身傷害(5,000万円)、等級:20等級(長期優良契約割引なし)、各種特約なし

組合員の皆様へ



株式会社HALムスイ
代表取締役 脇本 芳朗

ムスイ料理講習会活動の中止についてのご案内

平素は、格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございます。

さてこの度、弊社が実施してまいりました料理講習会につきまして、誠に不本意ながら本年1月より、コロナ感染拡大の影響を考慮し、中止させていただきます。

また併せて営業活動の拠点を本社(広島県広島市)に移管し、出雲営業所を閉鎖することとなりました。

皆様には、長きにわたり大変お世話になり、心より感謝申し上げますとともに諸般の事情をご理解いただきご了承のほど宜しくお願い申し上げます。

尚今後も無水商品のご注文及び修理などにつきましては、本社(広島市)にて継続して行いますので、引き続き無水商品をご愛顧いただきますよう重ねてお願い申し上げます。

* 白ネギと海老のクリームスープパスタ



コメント

・今が旬の白ネギには風邪の予防や症状を和らげる効果があり、この季節に欠かせない食材です。
・スパゲティの茹で時間にソースを作って、あとは絡めるだけ！簡単でお手軽なスパゲティです。

アレンジ

・海老の代わりにシーフードミックスを使っても美味しくできます。
・トマトペーストを加えると、トマトクリームパスタになります。
・白ネギを玉ねぎ、キャベツ、ほうれん草、小松菜、あすっこ等の野菜に替えてもOK！

材料 (4人分)

スパゲティ……………400g
白ネギ……………4本
冷凍ボイル海老……………200g
バター……………40g
小麦粉……………大さじ4
牛乳……………1ℓ
顆粒コンソメ……………小さじ4
塩……………小さじ1
粗挽き黒胡椒……………適量

作り方

- ①白ネギは1cm幅の斜め切りにし、葉先は別にしておく。海老は解凍して背ワタを取り除く。
- ②鍋にお湯をたっぷり沸かし、スパゲティを入れてパッケージの表示通りに茹でてザルにあげ、水気をきる。
- ③大きめのフライパンにバターを入れて火にかけ、溶けてきたら葉先は残して①を加えて炒める。
- ④一度火を切り、海老だけを取り出す。
- ⑤小麦粉を振り入れ、ひと混ぜしたら牛乳とコンソメ、塩を加え粉っぽさがなくなったら、再び火にかけ、トロミがつくまで混ぜながら煮る。
- ⑥⑤に取り出しておいた海老と白ネギの葉先を加えひと混ぜする。
- ⑦茹で上がったスパゲティを加え、全体が馴染むまで混ぜ合わせる。
- ⑧皿に盛り、粗挽き黒胡椒を振ったら完成。

材料 (4人分)

木綿豆腐……………1丁
白ネギ……………2本
生姜……………ひとかけ
ごま油……………大さじ1
水……………100cc
オイスターソース…大さじ1
しょうゆ……………大さじ1
砂糖……………小さじ1
鶏がらスープ(顆粒)…小さじ1
片栗粉……………小さじ1
糸唐辛子……………適量

作り方

- ①白ネギは1cm幅の斜め切りにする。生姜はみじん切りにする。
- ②ボウルにAを入れて混ぜ合わせ、そこに①も入れて漬けておく。
- ③フライパンにごま油を中火で熱し、半分の厚さに切った豆腐を並べ入れる。
- ④焦げ目がついたら、スプーンで適当な大きさに切り、裏返して両面焼く。
- ⑤②を入れてかき混ぜて、蓋をせずに煮込み、汁気が少なくなったら火を止める。
- ⑥皿に盛り、糸唐辛子をのせたら完成。

コメント

・白ネギは、煮ることで甘みが増し、トロっととろける食感も楽しめます。
・あつという間にできる一品です！ネギ特有の強い香り成分には疲労回復効果があり、体調を崩した時にもおすすめです。

* 白ネギ豆腐



アレンジ

・豚肉や鶏肉を一緒に焼いて加え、ボリュームアップ！
・ご飯にかけたり、めん類に絡めたりすることで、バランスのよい一品料理になります。

JA島根厚生連

健康散歩

クリスマス・年末年始には、家族や親戚が集まり、楽しく食事をする機会が増えると思います。伝統的な食事に加え、子どもから大人まで、年代・性別を問わず好まれるカレーもメニューにあがるご家庭が多いのではないのでしょうか。カレーは日本の国民食と言われていますが、日本には明治の初めに西洋料理として上陸しました。日本人の主食であるごはんと一緒に組み合わせて食べられることから広まったと言われています。

カレーは美味しいだけでなく、健康に良いパワーも秘めています。カレーは複数のスパイスから作られており、漢方薬として使われるものも多く、特にインド発祥のスパイスカレーは食べる漢方薬とも言われています。カレーに使われるスパイスには共通して発汗、消化促進作用、抗酸化作用があります。寒い冬には体を温める効果があり、暑い夏には夏バテで疲れた体を助けてくれます。

カレーには油脂が多く含まれていますが、最近ではカロリー50%オフの物も発売されています。具材に野菜やキノコ類、豆類をたくさん入れることで食物繊維も多く摂れるようになります。食べすぎに注意しながら、バランスよく美味しく食べましょう。

秘められたカレーのパワー

最近は様々なスパイスが購入できるので、カレールーではなく、カレー粉やスパイスを使って家族や自分好みのカレーを作ってみるのも楽しいのではないのでしょうか。

カレーに含まれる代表的なスパイスは、ターメリック(うこん)、コリアンダー(香菜)、クミン(馬芹)などがあげられます。

- ・ターメリック(うこん)：鮮やかな黄色が特徴。抗酸化作用や抗がん作用、肝機能促進作用
- ・コリアンダー(香菜)：レモンに似た爽やかな香り。パクチー(香菜)の種子。消化促進作用
- ・クミン(馬芹)：カレーの匂いと感じるのはクミンの香り。抗酸化作用、消化促進作用

さらに寒い冬にお勧めなスパイスはジンジャー(生姜)です。体を温める効果があると言われており、カレー粉やカレールーの中にも含まれていますが、具材を炒める時や、カレーの仕上げにすりおろし生姜を入れると香りも良くなり、ピリッとした辛味も楽しめますので試してみてください。

消化を助け、新陳代謝を高めてくれるカレーパワーで寒い冬を乗り切りましょう！

